

まんすりー 全旅連情報

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F

TEL 03-3263-4428 / FAX 03-3263-9789

発行日: 令和2年3月1日 発行人: 清澤正人 印刷: 山陽印刷株式会社

3月号 2020

Vol.286



「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp/>

令和元年度第4回正副会長会議開催	1
中小委がキックオフミーティングを開催	2
全旅連委員会開催	3
女性経営者の会(JKK)定例会議	4

省庁便り	5
日本公庫(生活衛生貸付)予算案等の説明会	6
全旅連会議開催/経営ワンポイントアドバイス	7
全旅連協定商社会名簿	8

令和元年度第4回正副会長会議開催

旅政連支部長会議・全旅連理事会提出議案等を承認

技能実習制度の対象職種に「宿泊業」追加の動き
旅政連方針案に「被用者保険適用拡大」への対応など



2月19日に開催される旅政連支部長会議および全旅連理事会提出議案などを審議した正副会長会議

令和元年度第4回正副会長会議が1月17日、全旅連会議室で行われた。議事要旨は次のとおり。

【報告事項】①一般社団法人宿泊業技能試験センターは特定技能の宿泊業技能測定試験を令和2年1月19日に行うと発表(実施時の受験者数572名、合格者数412名)。また昨年7月に、宿泊業が技能実習制度に職種追加されるとの一部報道があり、準備を進めてきた四団体宿泊業外国人労働者雇用促進協議会は、本年1月7日に「試行試験」が厚生労働省、観光庁、外国人技能実習機構の立合いのもと実施され、引き続いて試行試験の結果の検討が1月17日と31日に厚生労働省の専門家会議で行われたあと、本年の2月～3月に正式に宿泊業が技能実習制度の対象職種に追加されると発表。②全旅連は昨年インターンシップの推進を図ろうと3度にわたって台湾を訪れ、現地の9大学の関係者に面会するなど調査を実施した結果、台湾ではこれまでも多くのインターンシップ生を送りだしており、今後も積極的に取り組んでいくとの認識に至った。インターンシップ生を受入れる企業には「海外インターンシップ受入調査票」の提出を求めている。③組合員から外国人労働者の雇用に関する質問(費用、必要書類、年金、保険、税金関係、面接、日本語能力などについて)が増えていることから、その窓口対応として「SKT allianceプラットフォーム」の活用が紹介された。④中小宿泊施設観光総合対策委員会は1月9日、「賑わい観光創造モデル地区」キックオフミー

旅政連支部長会議・全旅連理事会

2月19日、東京・千代田区の都道府県会館にて旅政連支部長会議、令和元年度第2回全旅連理事会が



開催された。旅政連支部長会議では令和元年度活動報告及び収支決算報告並びに令和2年度の活動方針、収支予算などが審議された。全旅連理事会では令和2年度の事業計画案や収支予算案の各議案が審議された。理事会終了後には赤坂四川飯店にて「旅政連全国の集い」を開催し、自由民主党親議連議員らが多数出席した。(詳しくは次号に掲載)

ティングを開催し、各モデル地区の全アクションプランを採択した(2頁に関連記事)。⑤各ブロックからの報告。⑥全旅連青年部各委員会の活動報告。

【協議事項】①全旅連と公益社団法人日本下水道協会による「災害時における宿泊施設の情報提供に関する協定」については、協議のあと審議事項に移され、承認。②令和3年度全旅連全国大会は福島県組合が立候補し、協議を経て審議事項となり、承認された。2月19日開催の全旅連理事会で審議される。同大会の開催計画では、郡山市で6月16日に式典を郡山ユラックス熱海、懇親会はホテル華の湯を会場とする予定。通常総会・前夜祭は6月15日、いわき市のスパリゾート・ハワイアンズにて開催を計画。

【審議事項】①全旅連協定商社への人材派遣業である株式会社ダイブの新規入会 ②旅政連令和元年度活動報告、収支会計報告や令和2年度活動方針案として「政府が推進する地方創生については雇用の拡大と交流人口の増加を図るため、地域組合員が行政機関と連携し推進する」、「『被用者保険(厚生年金、健康保険)の適用拡大』については、宿泊業の現状に即した要望を推し進める」、「『宿泊税』についての調査と研究」の3項目を新規に盛り込んだ全国政治連盟支部長会議への提出議案 ③全旅連理事会への提出議案の全てが審議の上、承認された。

中小委がキックオフミーティングを開催 「賑わい観光創造モデル地区」事業の開始を宣言

プロジェクトの目指す成果と道筋を確認
インバウンド誘客の環境整備と地方振興に向かう

中小宿泊施設観光総合対策委員会(井上善博委員長)は1月9日、全旅連会議室での第7回委員会において、「賑わい観光創造モデル地区」事業のキックオフミーティングを開催し、プロジェクトに関わるメンバーが一堂に会する中、モデル地区に選定された秋田県男鹿市・男鹿温泉郷、群馬県中之条町・四万温泉、熊本県阿蘇市・内牧温泉のそれぞれのアクションプランについてプレゼンテーションと質疑応答・意見交換を経て、全プランを採択し、いよいよ地方観光振興に向けたプロジェクトがスタートすることになった。

事業は、全旅連全体の7割強を占めている中小宿泊施設の活性化を目指して全旅連だけでなく観光庁から委員、楽天(株)と楽天LIFULL STAY(株)から専門委員としての参加がある中小宿泊施設観光総合対策委員会が、中小宿泊施設を応援すべく取り組む「地域で取り組んでいる誘客事業のサポート」で、具体的には地方への誘客アクションプランづくりとなる「賑わい観光創造モデル地区」事業であり、「宿泊業の発展と成長は、常に地域の成長発展とともにある」(多田会長)として、地域の全てで支え合う仕組みの再構築を進める事業となっており、モデル地区の活動事例を発信することによってそのノウハウやハウツーを示し、全国の観光を盛り上げていくことを大きな目標としている。

3地区におけるアクションプランは「目標」など全てに数値で定量化を図り、明確なものとなっている。

男鹿温泉郷は「OGA NAMAHAGE PROJECT」の名称で、訪日外国人観光客数を2022年度までに19年度の3924人の時点から22年度には5%以上の4200人を目指す。2022年度までに、なまはげ伝説イルミネーションミュージカル、秋田の地酒と男鹿の匂ぐるめ飲み歩き食べ歩き、なまはげ伝説にちなみ郷内に五体のなまはげ像を配置し「願掛け散策」してもらうための環境整備、自然の地形や巨石を利用して行う地形活用の4事業。現在温泉郷全体では台湾がトップで韓国、香港と続くが、新たな外国人観光客の開拓も目指す。

四万温泉は「近くにあったね、古き良きジャパン。四万温泉海外向け戦略的宣伝プロジェクト」とし、訪日外国人観光客数を2018年度の全体宿泊者数の1%から22年度までに15487人とし、5%以上誘客する。アクションプランの計画期間は23年度までとし、外



全旅連会議室で行われたキックオフミーティング



一堂に会した委員会メンバーと3地区代表者のみなさん

左から多田会長、委員会担当の大木副会長、井上委員長、プロジェクトを説明する山本貴紀男鹿温泉郷協同組合理事長、田村佳之四万温泉協同組合副理事長、田祐介、阿蘇温泉観光旅館協同組合副理事長、永

国人についてターゲットを設定するための調査・研究、ターゲットに基づいた宣伝、海外OTA登録・在庫管理代行、外国人移住宣伝についての各事業と閑散期における冬の芸術祭開催事業の5事業。

阿蘇市はプロジェクト名を「熊本地震復興キャンペーン」(仮称)とし、年間の宿泊者数を2018年度の48万人を22年度までに熊本地震前の60万人に回復させることを目標としている。国道57号線北側代替トンネルの開通やJR豊肥線復旧を記念した宿泊付きプランの造成事業のほか、内牧温泉における「泊食分離宣言宿泊プラン設定」や手ぶら観光を謳う「大型荷物のポーターサービス」の4事業。

キックオフミーティングでは、同委員会の専門委員でもある楽天トラベルが、3モデル地区全体に対して行った「訪日外国人旅行客の地方誘客に係るインターネットによる集客対応」についての調査結果を報告し、「サイトコントローラーの導入、また多言語翻訳対応がまだ設定されていない施設が多かった」と語った。

また、これを受けて同じく専門委員の楽天LIFULL STAYが、国内OTA、海外OTAともその利用と管理に、複数サイトを管理できない、サイトコントローラーの使い方がわからない、パソコンを操作する時間がない、ネットのことがよくわからない、エリア状況がわからない、プラン作成のネタに困っているなど、利用ノウハウや人的課題を抱える中小宿泊施設での有効活用法を考えると、WEBの代行をもって、施設が抱える課題の解消を図る方法とし、WEB販売支援サービスの利点について説明した。

全旅連委員会開催

全旅連シルバースター部会経営研究委員会 バリアフリー化促進事業 現地調査

全旅連シルバースター部会(中村実彦部会長)経営研究委員会(伊藤隆司委員長)は、「旅館ホテルのバリアフリー化促進事業」(令和元年度生活衛生関係営業対策事業)で、1月20日に千葉県千葉市中央区「京成ホテルミラマール」(加藤雅哉社長)の現地調査を実施し、翌21日は全旅連会議室にて、第3回委員会を開催した。

シルバースター登録施設でもある「京成ホテルミラマール」(客室数176室)では、車椅子で快適にすごせるユニバーサルルームを見学し、担当者より施設面・サービス面のバリアフリーについて説明を受けた。続いて、千葉県組合よりバリアフリー情報をサイトで発信するなど「ハートフルな宿」事業について説明があった。

第3回委員会では、本事業に協力している一般財団法人国土技術研究センターと本年度末に作成・配布するマニュアルの内容について協議した。このほか、一般社団法人日本防滑推進協会の担当者(株イーモア)より、床等を滑ったことで生じる転倒等の事故を防ぐための滑り止め対策について説明を受けた。次回の第4回委員会(最終)は、3月10日に全旅連会議室にて開催することを決めた。



「京成ホテルミラマール」にて、現地調査には多田会長も参加。会議の様子



補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)の待機スペースもあるユニバーサルルーム



実際に車椅子に乗って客室内を回る野澤会長代行



車椅子でもクローゼットのハンガーが取れるようS字



ユニバーサルルームの浴室とトイレ



手すりや緊急時の連絡設備はもちろん、トイレのタンクにはオストメイトに対応した洗浄機が設置されている。

人材不足対策・職場環境改善対策委員会



1月30日、第3回人材不足対策・職場環境改善対策委員会(工藤哲夫委員長)を開催、年度末に全組合員向けに配布する「外国人材の受入に向けたガイドンス」について検討した。

厚生労働省生活衛生課溝口課長補佐からは、業界にとってハードルの高い外国人材の活用と検討を促すため、まずは、制度や違いを正しく理解してもらうことを主眼とし、さらには外国人材を「人手不足の担い手」という側面だけでなく、将来的に宿泊業を担う人材であり、帰国後もインバウンドを支える観光客であること、技能実習生は国際貢献の一環でもあることをバランスよく記述してはどうかとの提案があり、詳細について意見交換した。

内容については、次回委員会(3月3日)までにまとめていくこととし、閉会した。

中小宿泊施設観光総合対策委員会



2月7日、中小宿泊施設観光総合対策委員会(井上善博委員長)は今年度8回目の委員会を開催した。今年度の活動内容の確認と、次年度の賑わい観光創造モデル地区事業を主とした活動方針について協議をした。また、新型コロナウイルス感染症に関連した影響などが報告された。ほかには株式会社日本政策金融公庫が出席し、外国人受入を行うための店舗改装等の設備資金などに使用可能なインバウンド対応関連融資(振興事業貸付)について説明があり、詳しくは、最寄りの日本政策金融公庫の支店にて相談・対応をしていると案内があった。

全旅連女性経営者の会(JKK)定例会議で3つの講演 玉岡氏の演題は「国際社会の中の女性経営者」

「地域ネットワークの核になってほしい」と阿部氏
木下氏はホテル・旅館の再生で学んだことを語る

全旅連女性経営者の会(JKK、田中美岐会長)は令和2年1月16日～17日、兵庫県神戸市の「神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ」で定例会議を開き、勉強会では3つの講演会を2日間にわたって実施した。講師、演題と内容は次のとおり。

【講師:玉岡かおる氏(作家・大阪芸術大学教授)。演題:「国際社会の中の女性経営者」】

玉岡氏は「全旅連女性の経営者の皆さんは、異文化圏から来る外国の人たちにとって“一番目の扉”として、日本に触れる本物の文化であり、また、日本人がどういう心の持主であるかということを知ってもらう重要な任務に携わっていると思う」と述べながら、「そうした女性の力は実は神話の時代からの長い歴史の中で培われてきたものです」とし、歴史の中で、手探りで国際交流を試みインバウンドとしてやってくる異なる風土、友好的に風習を持った人たちとどのように付き合っていたか、先人たちの偉業について説明した。

それは、女性リーダーの先駆けとなった日本初の王「卑弥呼」から始まり、実際に自分をつらぬき歴史を作った女性たちの足跡をたどればよくわかる。「負けんとき ヴォーリズ満喜子の種まく日々」、「花になるらん」動乱の幕末から明治を生きた女、明治時代の商いでこの国を変える女主人を描いた「お家さん」など、玉岡氏の著書に登場する女性たちを通して振り返り、具体的な例として伝わった。こうしたゆるぎない土台をもって国際社会に臨み、「さきがけの女性たちの足跡に咲いた花」(これは演題でのサブタイトル)となってほしいと語った。

【講師:阿部佳氏(K plus代表、明海大学 ホスピタリティ・ツーリズム総合研究所所長／ホスピタリティ・ツーリズム学部教授。レ・クレドール名誉会員) 演題:「宿泊業の未来について」】

阿部氏は、「それは観光立国の実現と持続のためにも強く求められていることでもあるが、宿泊業はその役割と責任をしっかりと自覚し、明確化することで宿泊業の未来はある」と述べ、「それには、『地域ネットワークの核になる』、そして、『ホスピタリティの発信元になり、また、見本になる』ことだとし、「そのネットワークについては上手に、誠意をもって使っていくことが大切だ。なぜなら、それはまた回り回って自分のところに帰ってくるからだ」と説いた。

「地域に密着しており、広い業種との連携が求めら



左から講演する玉岡、阿部、木下のみなさん

れている。出入りしやすいため常に人がいる。中央とのつきあいもあり、情報が集まりやすい上に情報拡散の機会も多い。そして何よりも人の心を読み解くホスピタリティのプロの集団である宿泊業の皆さんが、こうしたネットワークをどう使うかはとても大事なことだ」とした。

「未来づくり」では宿泊業経営陣のチャレンジとして、ミドルマネジメントの力をつける、働き方の多様化、業種を超えたネットワークの構築、伝える力を発揮する一言葉も添えられた。

【講師:木下学氏(株式会社ホテルニューアワジ代表取締役社長)。演題:「ホテル・旅館の再生で学んだこと」】

株式会社ホテルニューアワジはホテルや旅館など多くの直営施設やグループ企業を有しているが、木下氏はホテル・旅館の再生に当たって求められる最も大事なことについて次のように語った。

◇まず、地域の中で競争ばかりするのではなく、「地域の中で、自社が果たすべき役割は何か」を考えることだ。そして、次に「何を味方につけるか」である。それは山かも知れない。あるいは川かも知れない。それぞれに味方につけるものがあるはずだ。

◇また、玄関やフロント・ロビー、そして部屋に最初に入った時の「第一印象にこだわる」こともとても大切なことである。そこで、自分たちのペースに持ち込んでお客さまに喜んでもらうことができるからだ。

◇そして再生キーワードとして、このほか「和の機能性と『おもてなし』を挙げたい。「洋の機能性と和のおもてなし」とよく言われるが、和にも素晴らしい機能性がいっぱいある。世界のラグジュアリーホテルは日本の旅館をまねているくらいだ。そして「人(お客様・社員)に寄り添う」こと。また、「部署の垣根をなくす」ことも大切だ。こうすることでこの先の仕事はどうなっているかが分かり、仕事の渡し方も分かってくる。例えば、洗い場の人がどうすれば楽に仕事ができるようになるかが分かり、きれいに仕訳けて渡してやろうといった気持になるからだ。

新型コロナウイルス感染症に関して

厚生労働省

【新型コロナウイルス感染症に関する対策等について】

- 風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めてください。
- 次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター（下記URL参照）」にご相談ください。
 - ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）
 - ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ※高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。
- 厚生労働省HP新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター
URL:https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyassessyokusya.html

【多くの方が集まるイベントや行事等の参加・開催について】

- 多くの方が集まるイベントや行事等を主催する側においては、会場の入り口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応をご検討ください。

【参考】

- 厚生労働省HP 新型コロナウイルス感染症について
URL:https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html
- 新型コロナウイルスに関するQ&A
URL:https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html
- 「外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト」について
URL:https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_05774.html

観光庁

観光庁は1月31日、新型コロナウイルスによる肺炎に伴う外国人観光客の減少などで経営に影響を受けている宿泊事業者などを対象にした特別相談窓口を各地の地方運輸局などに設置しました。

相談窓口の詳細な内容は下記HPに掲載。

- 観光庁HP
URL:http://www.mlit.go.jp/kankocho/news06_000445.html

新型コロナウイルス感染症関連特別融資について

厚生労働省

新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食店営業、喫茶店営業及び旅館業の営業において資金繰りが懸念されることに鑑み、株式会社日本政策金融公庫におけるセーフティネット貸付に加え、令和2年2月21日より「衛生環境激変対策特別貸付制度」を実施することとしました。

○衛生環境激変対策特別貸付制度の概要

感染症又は食中毒の発生による衛生環境の激変に起因して、一時的な業況悪化から衛生水準の維持向上に支障をきたしている生活衛生関係事業者の経営の安定を図るための特別な貸付制度。

- ・貸付対象者：新型コロナウイルス感染症により影響を受けた飲食店営業者、喫茶店営業者及び旅館業を営む者
- ・資金使途：経営を安定させるために必要な運転資金
- ・貸付限度額：飲食店営業及び喫茶店営業は別枠1,000万円、旅館業は別枠3,000万円
- ・貸付期間：7年以内
- ・据置期間：2年以内
- ・貸付利率：基準利率（ただし、振興計画に基づく事業を実施している者については、基準利率-0.9%）
- ・取扱期間：令和2年2月21日から令和2年8月31日まで

(参考)

○生活衛生セーフティネット貸付

- ・貸付対象者：振興計画に基づく事業を実施している生活衛生関係営業者であって、社会的、経済的環境の変化等外的要因により、一時的に売上減少等業況悪化を来している者
 - ・貸付限度額：別枠 5,700万円（運転資金）
 - ・貸付利率：基準利率
- 詳しくは、お近くの日本政策金融公庫支店までお問い合わせください。

株式会社日本政策金融公庫HP

URL: <https://www.jfc.go.jp/>

令和2年春季全国火災予防運動

実施期間：令和2年3月1日(日)～7日(土)
統一標語：「ひとつずついいね!で確認 火の用心」

令和2年全国山火事予防運動

実施期間：令和2年3月1日(日)～7日(土)
統一標語：「守りたい 森と未来を 炎から」

日本公庫(生活衛生貸付)予算案等の説明会

「事業承継」を支援する融資制度を創設
小規模事業者の円滑な事業承継を促進する取り組みも



あいさつする日本公庫の吉岡常務理事。右は厚生労働省生活衛生課の溝口課長補佐(右)と全国生活衛生同業組合中央会の伊東専務理事

令和2年度日本政策金融公庫(生活衛生貸付)予算案等説明会が2月13日、東京・港区の全国生衛会館で行われ貸付規模を1,150億円とし、貸付制度の改正では、生活衛生関係事業者の円滑な事業承継に向け、新たな融資制度を創設するとともに、さまざまな情報提供を行っていきとしている。

これは、中小企業全体の「事業承継」が大きな問題となっていることから対応したもので、貸付制度名は「生活衛生関係営業事業承継・集約・活性化支援資金」となっている。貸付対象と資金用途については、現経営者が後継者と共に事業承継計画を策定している人は事業承継計画の実施のために必要な設備資金および運転資金、また、親族間に分散している事業用資金を取得するなど、安定的な経営権の確保等により、事業承継・集約を行う人は、同じく設備資金および運転資金、そして、事業承継に際して経営者個人保証の免除等を取引金融機関に申し入れたことを契機に資金調達が困難となっている人は、金融機関との取引状況の変化に伴い必要とする運転資金となっている。

また、日本公庫は各種の取組みをもって小規模事業者の円滑な事業承継を促進していく。「事業承継マッチング支援」は後継者不在の小規模事業者から「第三者に引き継いでもらいたい」というニーズを引き出し、「事業を譲り受けたい」という事業者等の中から希望条件の合致するケースを探して、両者を引き合わせる取組みで、令和2年4月から全国規模で行う。また、「継ぐスタ」(事業を受け継いでスタートする創業形態)の全国での普及促進を行う。これはゼロから新たに事業を始める創業に比べて、創業時のコスト抑制や経営資源の承継といったメリットを得られる可能性がある。今後、セミナー等を通じて普及を図るとともに、「事業承継マッチング支援」により、都市部の「継ぐスタ」希望者と地方の小規模事業者とのマッチングにも取り組んでいく予定だ。さらには「経営者の意識喚起」の取組みも強化していく。第三者承継に取組みやすくなる機運の醸成に向け、第三者承継の事例や取組みについて、商工会、生活衛生同業組合等の支援機関と幅広く共有し、連携して経営者の事業承継に向けた意識喚起に努めていく。

第23回

応募受付中!

「人に優しい地域の宿づくり賞」

「人に優しい地域の宿づくり賞」とは

この賞は、地域の旅館ホテル(個人参加可)や旅館ホテル組合が参加又は主催する活動で、高齢者等をはじめ、全ての人々に優しい配慮がなされており、地元の団体やボランティアグループ等が、協力しておこなう下記のジャンルを対象とします。そして、その中から選考委員会が審査し、「厚生労働大臣賞」、「全旅連会長賞」をはじめ名誉となる賞を贈るものです。

実施要領

対象ジャンル

1. 特性を生かした活動(温泉、料理、まちづくり、滞在型等)
2. 経済の活性化(情報技術(IT)、施設、地域貢献等)
3. 歴史・文化の振興(イベント・祭り、趣味等)
4. 環境づくりの推進(緑化、清掃、リサイクル、環境保全等)
5. スポーツの振興(体操、ゲートボール、健康増進等)
6. 福祉の充実(健康、設備、サービス・接遇、ボランティア等)
7. 国際化の推進(インバウンド、インフラ整備等)
8. 省エネ・節電の取り組み(冷・暖房の対策、蛍光灯やLED照明への交換等)
9. 労働生産性の向上(従業員のやりがい向上、業界・地域への影響度等)
10. その他、人に優しい地域の宿づくり活動と認められるもの

応募方法

令和元年度(平成31年4月1日～令和2年3月31日)に実施した活動について、都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合に活動の概要及び内容の特徴が示されている写真を添えてお申し込み下さい(エントリー料は無料)。また、参考として新聞等の紹介記事やパンフレット類がありましたら添付して下さい(コピー等の資料はA4判に統一)。なお、電子メールでの応募も受け付けておりますので、「宿ネット」より応募用紙をダウンロードして写真や参考資料のデータと一緒に全旅連のメールアドレスまでお送り下さい。

※原則として、ご提出いただいた資料の返却はいたしません。

応募締切

令和2年3月31日消印まで有効

後援

厚生労働省

選考のポイント

1. いきがい
2. おもいやり
3. よろこび
4. あたたかさ
5. やすらぎ

表彰

令和2年6月11日

第98回全旅連全国大会(山口県)において表彰

- URL(宿ネット) <http://www.yadonet.ne.jp/>
- 全旅連メールアドレス ajra@alpha.ocn.ne.jp

【オリジナル エンブレム】

受賞施設又は団体にはオリジナルエンブレムが提供されるので、インターネットや印刷物等に掲載して一般消費者の認知度アップが期待できます。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 2020

全旅連会議開催

【1月】

- 9日(木)
 - 全旅連中小宿泊施設観光総合対策委員会
 - 賑わい観光創造モデル地区キックオフミーティング
- 16日(木)
 - 全旅連総務会
 - 全旅連女性経営者の会(JKK)定例会議・役員会～17日
於：神戸ベイシェラトンホテル(兵庫県神戸市)
- 17日(金)
 - 第4回全旅連正副会長会議
- 20日(月)
 - 全旅連シルバースター部会現地調査
於：京成ホテルミラマーレ(千葉県千葉市)
- 21日(火)
 - 全旅連シルバースター部会経営研究委員会
- 22日(水)
 - 全旅連青年部常任理事会
於：千里の風(千葉県館山市)
- 30日(木)
 - 全旅連人材不足・職場環境改善対策委員会

【2月】

- 7日(金)
 - 全旅連中小宿泊施設観光総合対策委員会
- 14日(金)
 - 全旅連青年部常任理事会 他
於：中原別荘(鹿児島県鹿児島市)
- 19日(水)
 - 旅政連支部長会議
 - 令和元年度第2回全旅連理事会
於：都道府県会館(東京都千代田区)
 - 旅政連全国の集い
於：赤坂四川飯店(東京都千代田区)
- 27日(木)
 - 全旅連シルバースター登録審査委員会(第60回)

建築物防災週間(令和元年度春季)

3月1日(日)～7日(土)

火災、地震、がけ崩れ等への建築物の防災対策推進への取り組みをお願いいたします。

安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。国内の宿泊旅行に限ると、2～3割が高齢者である現在、高齢者の宿泊施設へのニーズが強い事は当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで約800軒の施設が登録を受け、「優し心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

- ◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。
- ◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号 全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>



経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

ピンチをチャンスに

近代、一世一元になって以降、新たな元号になった翌年は何かと気になることが多く起こっている。

明治2年(1869年)箱館戦争終結。版籍奉還。実質的東京遷都。激動の近代が始まる。

大正2年(1913年)大正政変。孫文日本亡命。翌年、第一次世界大戦勃発。

昭和2年(1927年)昭和金融恐慌が始まる。海軍軍縮会議。鈴木商店破産。

平成2年(1990年)総量規制導入と消費税(1989年)を引き金にバブル経済崩壊が始まる。

令和2年(2000年)前年の消費税の悪影響。コロナウイルス騒ぎ。米国、中国、中東、EUなどには様々な火種がくすぶっている。

日本の危機管理能力欠如を嘆いていても仕方ないし、昨日までの過去は変えようがない。そこで、これから如何に前を向いて進んでゆくのかを改めて考えたい。

- ①5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底。お客様の目に留まるところや厨房は当たり前。事務所、従業員トイレ、休憩室などももう一度見直したい。経営者自ら率先して掃除をするのもいいかもしれない。
 - ②家族や従業員との対話。嫌がられても相手の顔色が分かる距離でやってみる。
 - ③商品の見直し。自分の売り自館の売りは何かをもう一度考え資源を集中する。
 - ④経営数値が厳しいならば、今こそ周辺環境の悪さのせいにして経営改善計画書を作成し元本返済猶予や金利減免を金融機関に申し入れる。
 - ⑤自社の株価が低迷しているならば、事業承継のチャンスではある。
 - ⑥厳しい時ほど家族のありがたさを感じるもの。夫婦関係が20年を過ぎていれば自宅の譲渡も考えてみる。
- 日本経済には好転する要素はない。とりまく環境は混沌の度合いを増す。しかし、そのような時こそ本気の人間にとっては好機到来。前へ!

質問・相談は

watanabe@yadonet.ne.jp 携帯(090-3322-7208)

または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、パラチフスA菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による遺伝子増幅法検査
報告日数	3～5営業日	1～3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分は弊社で負担いたします。追加実施分は、お客様でご負担願います。	検体送料は、お客様でご負担願います。(宅配便クール冷蔵指定)

検査申込書ダウンロード 全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

お申込・お問合せ JFE東日本ジエス株式会社 食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>

全旅連協定商社会名簿

協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 経営支援センター 担当部長 渡辺 恵一郎	TEL 03-5789-6354 FAX 03-5789-6449
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町81-7 ホテル旅館事業部 副課長 玉木信安	TEL 028-663-6166 FAX 028-663-6238
	サントリービバレッジソリューション(株)	ソフトドリンクメーカー 清涼飲料用自動販売機の設置	〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-3 赤坂見附MTビル3階 広域法人営業本部 専任部長 福田裕樹	TEL 03-3479-1541 FAX 03-3479-2060
	(株) リクルートライフスタイル	旅行雑誌じゃらん、 じゃらん.net等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種 浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォ ーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部法人営業推進課 全旅連担当顧問 田崎裕治	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM) 音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 エリアマネージャー 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-28-13 池袋西口共同ビル8階 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	(株) エクシング	カラオケ機器販売(JOYSOUN D.JGA)音響・映像関連機器	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館8F 営業本部 直販営業部 担当副部長 近藤美佐雄	TEL 0120-141-224 FAX 03-6848-8186
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 旅行業営業部 営業第一課 副主任 米永有希	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIG損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F 中小企業セグメント営業部 アソシエーション開発推進ユニット 大平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025
	楽天(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 国内営業部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿泊予約経営研究所	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマ クタワー20F 新規営業本部 営業推進室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システム TL-リンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4階 システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-5476-8898
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイト るるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル17階 Web販売部 国内旅行統括部長 山口健一	TEL 03-5796-5856 FAX 03-5796-5986
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による 集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワ 予約統括本部 営業本部トラベル営業部 森 浩一	TEL 03-6898-3466 FAX 03-6685-0080
	KNT-CTホールディングス(株)	宿泊予約サービス e宿(いーやど)	〒163-0235 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル39F 国内旅行部 岡 哲生	TEL 03-5325-8536 FAX 03-5325-8560
	(株) JTBビジネスインベーターズ	クラウド型業務システム、自社HP予 約決済システム、外貨取扱支援など	〒108-0075 東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル7階 営業推進部 田中美月	TEL 03-5796-5649 FAX 03-5796-5690
	(株) ネクシィーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調な どの省エネ商材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシィーズスクエアビル サービス企画課業務推進係 井場裕紀	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」 宿泊料金比較サイト連携サービス「DRS」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F 営業部 若島直人	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071
	(株) Ctrip International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト 「Ctrip」	〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋2-4-9 戎橋ビル9階 ホテル事業部 統括部長 有田壮志	TEL 06-6210-2367 FAX 06-6210-2369
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検 電気料金削減コンサルtant	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 営業推進部 MC・東日本営業課 係長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト 「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	(株) アビリブ	WEBサイト制作、自社HP予 約エンジン「予約プロプラス」	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-35-3 コープオリンピア7F 常務取締役 WEB事業統括本部 本部長 水野真寿	TEL 03-6712-6018 FAX 03-6712-6019
住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム 新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 細田譲二	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861	
(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電 気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354	
(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTAくちこみ一括管理「くちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールスチーム チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448	
(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス) のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本直央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340	
(株) ショウエイ	浴場用ろ過装置と省エネシ ステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602	
大建工業(株)	機械すき紙材の量	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 市場開発部 澤田幸伸	TEL 03-6271-7600 FAX 03-5296-4041	
HRソリューションズ(株)	求人情報掲載サイト「旅館 ホテルでおしごと.net」	103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 企画統括室 藤本英樹	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864	
(株) ダイブ	旅館・ホテル向け人材サー ビス「アプリリゾート」	〒160-0022 東京都新宿区新宿3-1-13 マネージャー 菅沼 基	TEL 03-6311-9833 FAX 03-3769-6601	
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 副部長 倉場和紀	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営業部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601